

事業計画	項目		方針・内容
	組織運営	総会の開催	通常総会を年1回開催する。
運営委員会の開催		運営委員会を月1回開催する。	
経営体制の研究		地域におけるDigiMATの在り方や経営体制に関して研究する。	
コミュニティ強化		すべての会員とDigiMATの活動状況を共有するとともに、会員間のコミュニケーションの場として年数回の交流会を設定する。	
デジタルサービス創出支援	調査研究PJ（HOP）	将来的なサービス実装に向け調査研究活動を行うPJを採択し、1PJ当たり100万円以内の支援を行う。	
	実証PJ（STEP）	R5年度に調査研究したPJの中から、R6年度に社会実証に取り組むPJを採択し、1PJ当たり1,000万円以内の支援を行う。	
デジタル人材育成	地域のデジタル人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・募集するPJに人材育成に寄与する取組みや仕組みを求める。 ・DigiMAT会員や育成プログラムを提供する他機関と連携し、人材育成イベントを開催する。もって、デジタルを活用する文化を醸成する。 	
その他	地域の取組みとの連携	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルシティ松本フォーラム2024（松本市主催）と連携調整 ・その他、信州DX推進コンソーシアム等と連携調整 	

令和6年度事業計画（主要スケジュール）

月	日	項目	内容	
4	1 1	機構運営	総会	R 5 年度決算報告、R 6 年度事業計画、R 6 年度予算の協議等
4	1 8	デジタルサービス 創出支援	実証 P J (S T E P)	R 6 年度に実証の取組みを行うものを支援するための審査
5		機構運営	運営委員会	第 1 回運営委員会。以降、毎月開催。
5 ~ 7		デジタルサービス 創出支援	調査研究 P J (H O P)	R 6 年度調査研究プロジェクトの提案募集
7	下旬	デジタルサービス 創出支援	調査研究 P J (H O P)	R 6 年度調査研究プロジェクトを選定するための審査
1 0	下旬	その他	地域連携	デジタルシティ松本フォーラム（市主催）との連携調整
1 2		デジタル人材 育成	人材育成	地域のデジタル人材を育成するイベントを開催
~ 2	2 8	デジタルサービス 創出支援	調査研究 P J (H O P)	採択を受けたプロジェクトの推進
		デジタルサービス 創出支援	調査研究 P J (H O P)	
2 ~ 3		組織運営	次年度計画	次年度の事業計画等に関する検討を行う。